
さんぽでポイ活

(加古川市)

— チーム兵庫県立大学 —

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ 施策の効果
- ・ 実現までの流れ
- ・ 加古川市との連携状況

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ 施策の効果
- ・ 実現までの流れ
- ・ 加古川市との連携状況

北部に見守りカメラが少なく、安全性が低い

見守りカメラとは？

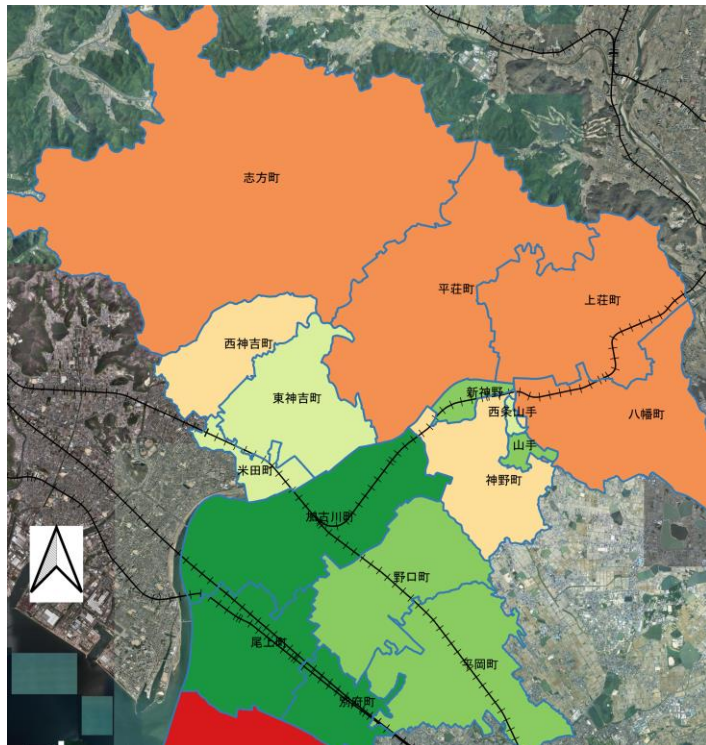
- ・ 加古川市内に多数設置されている監視カメラ
- ・ ビーコンタグ検知器としての役割

見守りカメラ付近を通れば、瞬時に検知。通過履歴を自動で記録。



見守りカメラの現状の問題点

加古川市北部 見守りカメラの設置率 **低**



見守りカメラの設置率

低



高



0 - 0.05



0.05 - 0.1



0.1 - 0.15



0.15 - 0.2



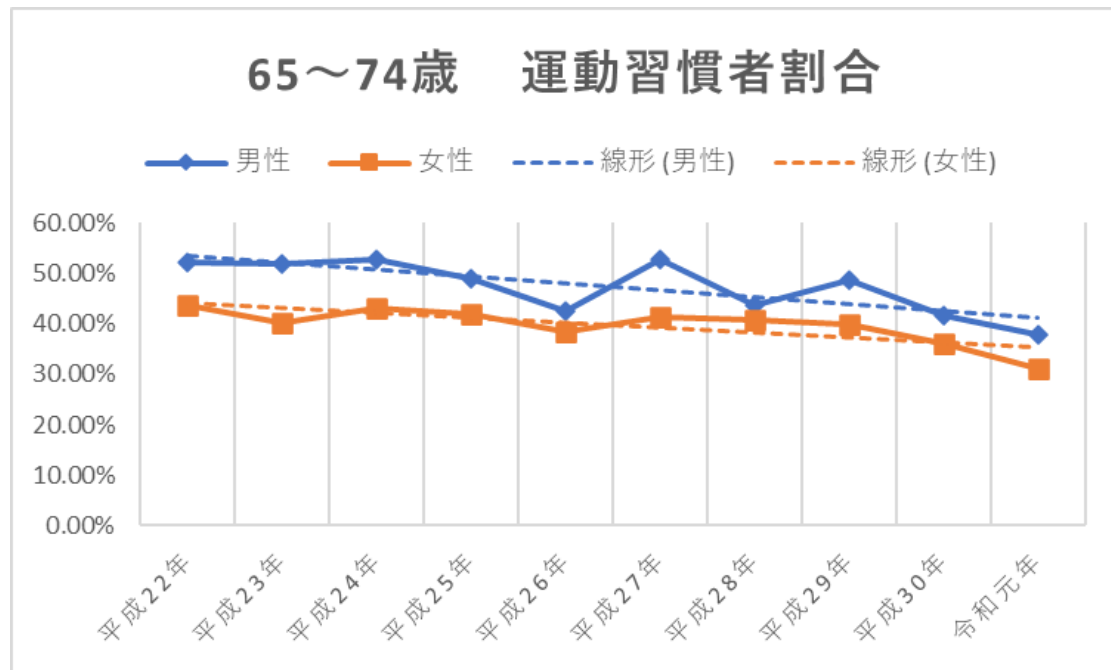
0.2 - 0.25



0.25 - 0.291

高齢者の運動不足によるフレイル化の懸念

65歳から74歳で運動習慣の低下傾向 (内閣府 高齢化の状況より)



地域の活性化

【加古川市との交流を通して見えてきた課題】

- ・ 市民間の交流の促進
- ・ 地域のコミュニティ形成
- ・ 地元企業の活性化



加古川市の現状と課題

- ①加古川市北部の**見守りカメラ設置率が低い**
- ②**高齢者の運動不足によるフレイル化の懸念**
- ③**地域の活性化**（コミュニティ形成・地域企業の活性化）

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ 施策の効果
- ・ 実現までの流れ
- ・ 加古川市との連携状況

3つの課題を解決！「さんぽでポイ活」

さんぽでポイ活とは？

「ウェルビーポイント」を付与することで
地域の見回りを兼ねた「さんぽ」を促す施策

ウェルビーポイントとは：加古川市内の加盟店で1ポイント1円として使えるポイント

具体的なアイデア

【かこがわアプリを活用】

かこがわアプリとは：スマートフォンをビーコンタグ検知器として利用出来るアプリ

「かこがわアプリ+人の目」で見守りカメラの代わりになる



「かこがわアプリ+さんぽ」を促す

どう促す??

→ 市民の「さんぽ」に対し、**ウェルビーポイント付与**

- ・ **特に北部のさんぽでポイント増加**

かがわアプリ内でポイント付与を実現

【現在の機能】

ビーコンタグ検知器機能

- スマートフォンをビーコンタグ検知器として利用できる



【追加する機能】

さんぽの記録とポイント付与機能

- 歩いた範囲・時間・距離などを記録
- その記録をもとにポイントを付与

ポイント利用できる地元企業リスト

- ポイント利用できる企業をリスト化
- お店のおすすめ商品を表示

施策まとめ

「かがわアプリ+人の目」で見守りカメラの代わり



ウェルビーポイントを付与により「さんぽ」を促す



かがわアプリの改修により「さんぽ」へのポイント付与を実現

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ **施策の効果**
- ・ 実現までの流れ
- ・ 加古川市との連携状況

施策の効果

現状の課題

- ① 「北部の見守りカメラ設置率が低く安全性に課題」
- ② 「高齢者の運動不足によるフレイル化」
- ③ 「地域の活性化」

さんぽで
ポイ活

課題を解決！

- ① 「かこがわアプリ+人の目」
- ② 「ポイ活によるさんぽの習慣化」
- ③ 「近隣住民とさんぽ仲間に」 「ポイント利用で地元企業を活性化」

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ 施策の効果
- ・ **実現までの流れ**
- ・ 加古川市との連携状況

実現までの流れ

Step1

- かがわアプリの改修依頼先を選定(トリマ, 楽天シニア等)

Step2

- かがわアプリと依頼先アプリとの併用キャンペーン実施
(さんぽでポイ活と依頼先アプリの知名度向上→双方にメリット→開発費を下げられる)

Step3

- かがわアプリ内にウェルビーポイント付与機能を追加
- 見守りカメラの少ない地域でのポイント割増機能を追加

目次

- ・ 加古川市の現状と課題
- ・ 課題解決のための施策
- ・ 施策の効果
- ・ 実現までの流れ
- ・ 加古川市との連携状況

加古川市との連携状況

- 加古川市とのオンライン会議による意見交換
- 「さんぽでポイ活」の一部は来年度予算で実現予定
- 今後も意見交換を継続

補足資料

主なデメリット① 開発・維持経費

【見守りカメラ設置 と さんぽでポイ活のコスト比較】

見守りカメラ

5年で

$(40+40)万 \times 100 = 8000万円$

定義：

100台設置すると仮定

設置費：1台で約40万程度

維持費：5年で約40万程度

さんぽでポイ活

5年で

$2.6万 \times 100 \times 12 \times 5 = 1.56億円 + アプリの改修費$

定義：

総人口26万人の約1割が活動すると仮定

活動者：2.6万人

発行ウェルビーポイント：1か月100ポイント付与

→ **さんぽでポイ活の方がコストがかかると考えられる**

https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/wp-content/uploads/KAFM-WJ020_nagumo_2022.pdf

(京都大学経営管理大学院 スマートシティマネジメントにおけるBSCの活用 11ページ)

見守りカメラの支援業務委託事業は費目のみ計上に 高砂市議会議員しまづはるか (shimazuharuka.com)

(高砂市 見守りカメラの支援業務委託事業は費目のみ計上に)

コストはかかるが、他のメリットが大きい

- ・見守りカメラ増設以上の効果が見込める
 - 運動促進、コミュニティ形成、地元企業の活性化など
 - コストをかける価値があるのではないか
- ・北部は農地、耕作放棄地の多く、カメラ設置だけでは効果が低いのでは



主なデメリット② 歩行時の危険性

【安全のため、歩く際は目立つようにと呼びかけ】

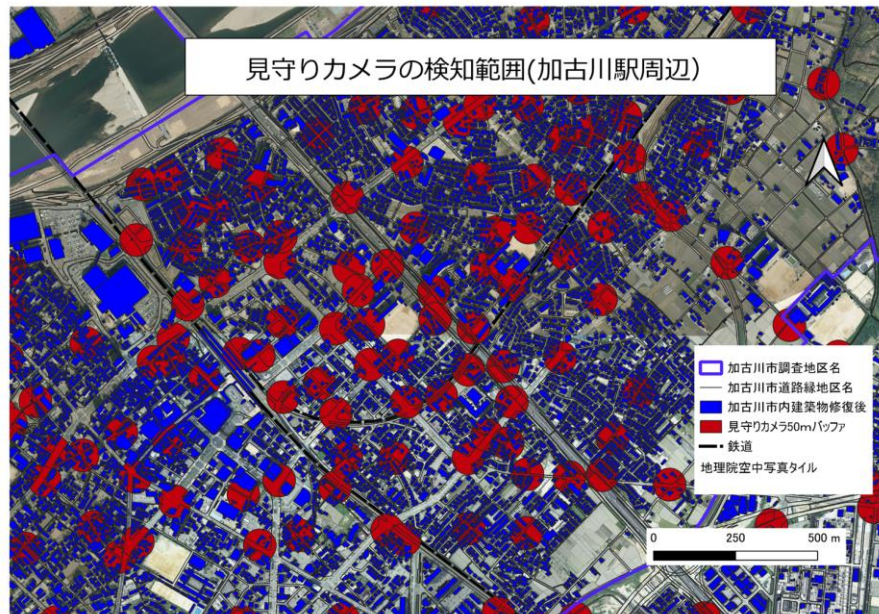
北部は歩道が狭い道路が多く、事故の危険性がある

例：活動の開始時にアプリを開かせ、そこに注意書きを表示



カメラの設置状況 調査例

南部



北部

